

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 詩編 118:23~24	讃 美 歌 166 イエスキミは
讃 美 歌 61 かがやくみとのよ	献 金
祈 禱	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 ミカ書 7:18~19	主の祈り 564
ヨハネによる福音書 20:19~23	頌 栄 541 父、み子、みたまの
讃 美 歌 450 わかき日のみちを	祝 禱
説 教 『復活と赦し』	後 奏

「その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた(ヨハ20:19)」。弟子たちは、十字架で信仰の希望を見失い、苛烈な迫害も恐れて、自らの心にも鍵かけている状態。空虚な墓を自らの目で見(20:5~6)、マグダラのマリアの「復活証言」を聞きながらも(20:18)、迫害を恐れて自分たちの心にがっちりカンヌキをかけ、息をひそめていた。

だが復活のイエスは何ものにも妨げられない。硬直した弟子たちは、恐れの中だけでイエスに逢う。イエスはキリストとして、弟子たちの真ん中に立った(20:19)。ごっついカンヌキの扉にも、絶望や信仰喪失という障壁にも妨げられず、キリストはこの教会のただ中に、私自身のど真ん中に立ち給う。

イエスは弟子たちに「あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす(20:21)」と告げた。「平和があるように」と言うが、イエスに遣わされることは決して安寧ではない。いや逆に、遣わされて起こる「波風」が平和への契機なのか。ひっそり「息をひそめている」と、イエスは「彼らに息を吹きかけて言われた。〔聖霊(息)を受けなさい〕(20:22)」。

弟子たちが「生きる息」は、キリストの息、聖霊なる息に変えられる。だから「だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る(20:23)」。

それではキリストの息、聖霊を呼吸する従う私たちも「誰かの罪を赦す」ことになるのか。そうだ。だが罪を裁くのではない、赦すのだ。裁く時、罪はますます活性化し跋扈するだろう。ただ息をひそめて知らん顔をするのではない。罪は人間の憎しみや嫉妬をエネルギーとしている。だから私たちは、聖霊の息をこの胸一杯に呼吸して、その息で大胆に赦し、罪を萎びさせてしまおう。

「私が赦せば、赦される罪」は身近な人間関係のことか、世にはびこっている巨悪のことか。それとも、復活のイエスから息を吹きかけられても(20:22)、なお残る教会内の罪だろうか。実際には分けられないが、まずは自分への赦しを第一としよう。自分への赦しの程度は甘くなったり辛くなったりするが、キリストの十字架で赦されるという前提は、何よりもこの私自身。四の五の言ってぐずぐずしていると、「だれの罪でも、赦さなければ、赦されないまま残って(20:23)」してしまうだろう。

「あなたのような神がほかにあろうか、咎を除き、罪を赦される神が(シ7:18)」。「主は再び我らを憐み、我らの咎を抑え、すべての罪を海の深みに投げ込まれる(7:19)」。「赦し」は主なる神の「憐み」から発している。すなわち「愛」だ。復活されたイエスが私たちに吹きかける息(ヨハ20:22)は愛の力、聖霊の働き(20:22)は愛だ。赦しは、主なる神が一貫して注がれる愛の、具体的な姿なのだ(シ7:19)。

復活のイエスが弟子の真ん中に現れたのは「週の初めの日の夕方(ヨハ20:19)」、「黄昏時(twilight)」。

マグダラのマリアが復活のイエスに逢ったのは「朝早く、暗いうち(20:1)」、「かわたれ時(twilight)」。

英語「twilight」の原意は「二つの光」、太陽と月が共にある時間。太陽が「命」ならば、月は「死」。復活はこの二つの領域に架かっている。「わたしたちは、いつもイエスの死を体にまとっている。イエスの命がこの体に現れるために(IIコリント4:10)」。

愛と赦しは、命と死に、つまり永遠に架かっている。

薄暮 夜と昼の二つの領域 時間だけに限らない 村境や三叉路 そうした狭間に多く起こる神秘
キリストは常に共におられる そのことに気づくのは ニュートラルである時 迷子になった場で
4/27の総会で本年度の歩み方が決定。本日はカレーの日、どなたでも遠慮なくどうぞ。昼食後に旧
新合同の役員会。5/7(水)1:00~3:00 教会カフェ。牧師の動き:5/7 午前、YMCA で聖書のおはなし。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。